

令和8年8月5日（通巻 340 号）

**THE MUTSU CHAMBER
OF COMMERCE & INDUSTRY**
商工会議所 NEWS

【発行】むつ商工会議所
〒035-0031 青森県むつ市柳町一丁目10番25号 むつまちなかオフィス1F
電話（代表）0175-22-2281 FAX0175-22-0167
E-mail : somu@mutsuccu.or.jp URL : <https://www.mutsuccu.or.jp>



2026

8

Vol 340



<今月の一枚> 「大湊ネブタ 大湊浜町町内会「国引」の書割」（むつ市）

Contents

P2 ▶ 水陸両用戦機雷戦群入港歓迎会開催
▶ 大湊夜市開催（閃閃事業）
▶ 商工会議所LOBO（早期景気観測）
調査報告6月

P3 ▶ 青森県プレミアム商品券のお知らせ
▶ 青森県商工会議所連合会会員大会 etc

P4 ▶ 中小企業退職金共済制度のご案内
▶ 青森県骨髄ドナー助成事業費補助の
お知らせ etc

P5 ▶ 青森県中小企業活性化協議会からの
お知らせ

P6 ▶ トレンド通信
▶ 魂に響く書
▶ 年次有給休暇取得促進

P7 ▶ むつ来さまい館通信
▶ 献血のお知らせ etc

P8 ▶ Look・Look会員さん
No.308／(株)タスカル
▶ 各種相談日・金利のお知らせ etc



SDG s 推進



応援！下北ジオパーク



■水陸両用戦機雷戦群入港歓迎会開催

艦艇10隻、航空機8機が大湊港に集結

全国各地の基地に所属する掃海艇等10隻、航空機8機、乗員約600人が、7月9日から順次大湊港に入港し、陸奥湾において約2週間の日程で機雷戦訓練が行われた。

これに伴い当所は7月9日、プラザホテルむつにおいて、両機戦群及び総監部の幹部をはじめ、県・市町村関係者、市議会議員、関係団体、当所議員等、約170人の出席のもと、入港歓迎会を開催した。

開会にあたり主催者として内田会頭が「両機戦群の皆様の滞在による経済効果を大いに期待するとともに訓練の無事を祈念します」と挨拶。続いて山本むつ市長の歓迎の挨拶、乗員へ花束と記念品(montblanc 1955の焼き菓子)の贈呈の後、池内水陸両用戦機雷戦群司令からお礼の挨拶があり、富岡むつ市議会議長の乾杯の発声で懇親に入った。

また、柳町共進組の皆さまによる「鏡開き」が披露され、振る舞い酒を行い、会場が一段と盛り上がった。歓談が進み懇親を深める中で、堀場大湊水交會会長の中締めで盛会の内に終了した。



大湊港に入港した掃海母艦ぶんど



歓迎挨拶／内田会頭



池内水陸両用戦機雷戦群司令よりお礼の挨拶

■大湊夜市の開催

この夏も、むつ市を“閃閃”に

海上自衛隊水陸両用戦機雷戦群入港に伴い、海上自衛隊との交流及び地域の活性化を目的に7月10日(金)、11日(土)に近川稲荷神社を会場に「大湊夜市」を開催しました。

大湊夜市では、田名部・大湊地区閃閃事業として、むつ市や当所との交流が広がっている台湾高雄市の提灯を設置し、台湾ビールの振る舞いも実施しました。

また、内田会頭及び山本市長、稲田総監、富岡議長、赤津近川稲荷神社責任役員にもご臨席いただき、セレモニーや餅まきを実施。2日間で1,000人を越える来場者にお楽しみいただきました。閃閃事業は今後も田名部まつりの提灯設置、田名部夜市などを開催します。当所 HP、むつ市 LINE など周知する予定となっておりますのでご確認をお願いします。



商工会議所 LOBO (早期景気観測)

【全国】

業況 DI は、中東情勢の影響が拡がり悪化
先行きは、影響の収束が見通せず、厳しい見方続く

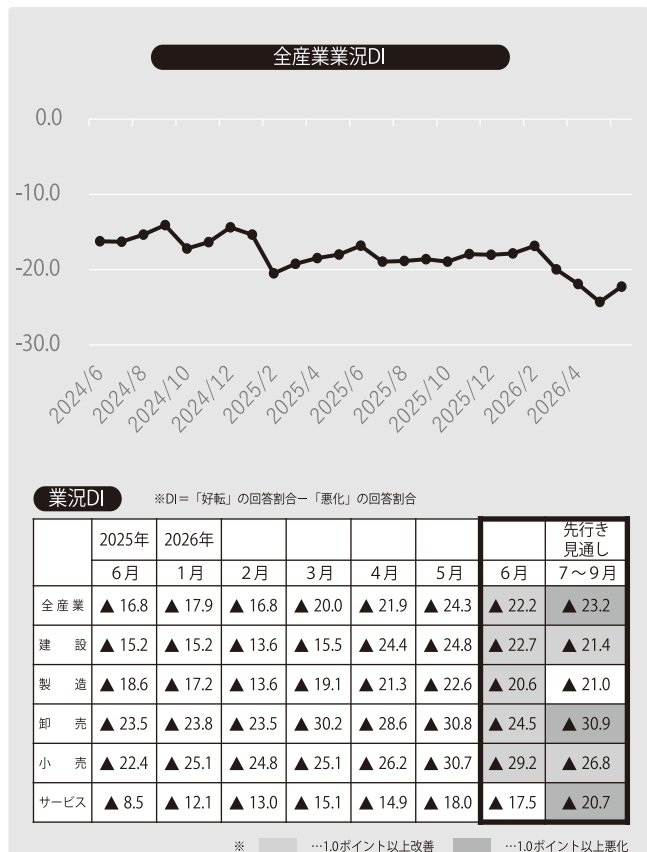
● 業況 DI は、中東情勢の影響が一部軽減し改善 先行きは期待感うかがえるも、課題多く慎重な見方

- 引き続き全業種で中東情勢の緊迫化に伴うエネルギー・仕入価格の上昇等の影響が見られているが、中東情勢の緊張緩和に向けた動きや政府による対応の効果もあってか、一部事業者からは供給再開や代替品の提供等による影響の軽減が指摘されている。こうした中、建設業・製造業・卸売業で設備投資需要がけん引する形で引き合いが見られたほか、小売業で価格転嫁に進展が見られ、改善した。
- 自治体による物価高対策の効果や夏のボーナスへの期待感が聞かれたものの、長引く物価高や円安の影響で消費マインドは弱めの動きが続いている。

● 先行き見通し DI は、▲27.3 (今月比▲3.0 ポイント)

- 自治体による物価高対策や高水準での賃上げが下支えとなっているほか、中東情勢の戦闘終結に対する合意により、段階的な事態の収束が期待される。
- 一方、足もとの仕入価格の上昇が夏ごろに物価に波及するとの見通しもあり、今後の消費マインドへの悪影響も懸念される。また、国際情勢が不安定化する中、コスト高とその分の価格転嫁や人手不足等、依然として経営課題は山積しており、先行きは慎重な見方となっている。

2026年6月の動向



2026むつ商工会議所 プレミアム商品券のお知らせ

「2026むつ商工会議所プレミアム商品券」は、7月24日をもちまして購入申込を終了いたしました。

今後のスケジュールは以下のとおりです。

1. 当選通知発送：8月10日(月)
2. 販売開始：8月15日(土)
3. 販売場所：マエダ各店
※一部店舗除く
4. 使用期間：8月15日(土)～
12月31日(木)
5. 換金期間：8月下旬頃～
令和9年1月18日(月)

※詳しくは公式HPを
ご覧下さい。



■お問い合わせ先
むつ商工会議所企画・振興課
TEL：0175-22-2282

公式HPはこちら

■青森県商工会議所連合会会員大会を当市で開催

県内各地の重点事項を県に要望

青森県商工会議所連合会（会長・倉橋純造 青森商工会議所会頭）の第73回会員大会が6月5日、むつグランドホテルにおいて開催された。当日は、県内7商工会議所の役員など約80名が参加し、当会からは正副会頭や専務理事、常議員ら40名が出席した。

大会では当会の内田会頭が議長を務め、少子化対策、若者の地元定着の促進、中小企業対策、高規格道路・鉄道・空港等の整備促進などを含む60項目の要望事項を決議した。その後、当会の吉田副会頭が代表して決議文を読み上げ、青森県知事に決議書を手渡した。

また、7商工会議所の代表による各地域の重点要望事項の説明では、当会から大瀧副会頭が登壇。「下北半島縦貫道路の早期全線開通及び原子力発電関連施設の早期再稼働に関する要望」について発言し地域の声を強く訴えた。



知事へ要望書を提出する（左から倉橋会長、内田会頭、宮下知事）

むつ商工会議所共済制度

「生命共済加入促進キャンペーン」(3/2～5/11)

「福祉制度キャンペーン」(5/1～6/30)

ご協力のお礼

3月2日(月)より実施いたしました「生命共済加入促進キャンペーン」および「福祉制度(個人保険)キャンペーン」につきましましては、多くの会員の皆さまのご理解とご協力を賜り、ご多忙中にもかかわらずご対応いただきましたこと、感謝申し上げます。

今後とも、会員事業所の福祉制度向上のため、アクサ生命保険(株)と当所が一丸となって取り組んでまいりますので、何卒よろしくお願いいたします。

また、10月より福祉制度(個人保険)の新たなキャンペーンを実施する予定ですので、ぜひ、ご活用下さいますようお願い申しあげま

【お問い合わせ先】

むつ商工会議所 企画・振興課 TEL 0175-22-2282

【生命保険引受会社】

アクサ生命保険(株) 十和田営業所むつ分室

TEL 0175-23-7874

お子さまの教育資金を「国の教育ローン」 (日本政策金融公庫) がサポート！

◆高校、大学、短大、専門学校等への入学時や在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。

【ご融資額】 **350万円以内** (お子さま一人につき)

【利 率】 **年4.05%** (令和8年7月1日現在)

* 交通遺児家庭、母子家庭、父子家庭、世帯年収200万円(所得132万円)以内の方または子ども3人以上の世帯かつ世帯年収500万円(所得356万円)以内の方は上記利率の▲0.4%

【ご返済期間】 **20年以内**

* お子様の在学期間内は利息のみのご返済とし、ご卒業後に元金と利息のご返済を開始する「元金据置」もできます。

【お使いみち】 入学・在学に必要な資金

(入学金、授業料、教科書代、通学費用、アパートの敷金・家賃など)

【ご返済方法】 毎月元利均等返済

(ボーナス月増額返済や繰上返済も可能)

【保 証】 (公財) 教育資金融資保証基金

(連帯保証人による保証も可能)

お問い合わせ・お申し込み先

・日本政策金融公庫教育ローンコールセンター
0570-008656 (ナビダイヤル) または (03) 5321-8656

・むつ商工会議所/経営支援課
0175-22-2283

青森県国際誘客交流課からのお知らせ

旅券手数料が変わります

- 7月1日から旅券手数料等が改定となります（詳細は外務省 HP）。
- 窓口混雑等も想定されますので、時間的余裕をもった申請に御協力をお願いします



外務省 HP

県庁窓口での申請の事前予約サービスを開始します

- 県庁窓口では、7月1日から申請日時予約サービスを開始します。
- 予約は、青森県電子申請・届出システムからお申込みください。



お申込先

パスポート受取可能日検索システム（通称「パスけん」）を御利用ください

- 「パスけん」は、旅券の作成状況や受取可能日を確認できますので、受取の際の事前確認等に御利用ください。



パスけん

あなたの創業を応援します！

相談無料

令和8年度 むつ市 創業相談ルーム



まずはご相談ください！

創業・起業支援の専門家「インキュベーション・マネジャー（IM）」が、構想・企画の段階から創業・起業に至るまで、ご相談にお応えします！

構想

アイデアの整理やビジョンの整理方法

企画

事業計画やビジネスモデルの作成

- 経験を活かして独立したい！
- 資金調達はどのようにすればいい？
- 創業したけど帳簿の付け方は？

具体化

資金計画作成、資金調達の実行、アクションプランの作成

創業準備

法人登記、税務関係、関係機関、契約行為

創業初期

記録方法、資金繰り、販路開拓

- <対象者> 下北で創業を考えている方、創業後概ね5年以内の方
- <場 所> むつ来さい館 2階 会議室（むつ市田名部町10-1 TEL:0175-33-8191）
- <相談日> 令和8年4月～令和9年3月 原則 毎月第3木曜日
- <時 間> 11:00～16:00
- <申込先> むつ市商工観光部商工労政課 TEL:0175-22-1111（内線：2652）

※相談希望日の2日前 15:00 までにお申込みください。
※相談ルームの空き状況はむつ市のホームページをご確認ください。



●むつ市 ●むつ商工会議所

令和8年度 青森県骨髄ドナー助成事業費補助 実施のお知らせ

骨髄移植の推進のためには、ドナー登録の促進が不可欠です。ドナー登録の促進のため、県や市町村では様々な取組を行っています。

市町村の取り組み

ドナー休暇等の取得により生じる経済的負担等を考慮した助成制度を実施する市町村が増えていきます。

<助成事業の例>

- 1 ドナーに対する助成
 - ・ドナーに対して、骨髄等の提供に要した日数（ドナー休暇を取得した日を除く）に応じて助成
- 2 事業所助成事業
 - ・ドナーが勤務する事業所に対して、ドナー休暇取得日数に応じて助成 ※ドナー休暇制度の有無によって対象範囲が変わる等、助成制度の内容は実施する市町村によって異なります。

【R8年度実施予定市町村：31市町村（R8.4 青森県把握分）】

青森市、弘前市、八戸市、黒石市、五所川原市、十和田市、三沢市、むつ市、つがる市、平川市、平内町、鯉ヶ沢町、深浦町、藤崎町、大鰐町、板柳町、鶴田町、中泊町、野辺地町、七戸町、六戸町、横浜町、東北町、六ヶ所村、おいらせ町、大間町、東通村、風間浦村、南部町、階上町

【R7年度の実績】ドナーに対する助成の補助：2件

青森県の取り組み

骨髄移植の推進には、ドナー登録の普及が不可欠であり、各種広報媒体の活用や、各種イベント等を通じて啓発活動を行っています。

また、その一環として、ドナーや事業所に対して市町村が支弁する助成事業費を補助しています（交付対象：市町村）。

この事業では、「ドナーに対する助成」に加え、ドナー休暇制度の導入が進み、ドナーが骨髄を提供しやすい環境が整うよう、「ドナー休暇制度を従業員に活用させた事業所に対する助成」を補助対象としています。



ドナーや、ドナーが勤務する事業所が助成を受けるには、市町村に申請が必要です。
市町村における助成事業の実施の有無や、その詳細については、所在する市町村に御確認ください。

お問い合わせ先：青森県健康医療福祉部医療業務課 TEL:017-734-9289

／ 入ってよかった！／



中退共の退職金制度

事業主の声

従業員の勤労意欲も向上し、人材の定着につながっています

退職後の保証があるので安心して働けます

従業員の声

パートの私も加入させてもらい、さらにやる気が出てきました

掛金が全額非課税なので、節税にもつながりました



1959年の設立以来120万社以上が利用

安心と信頼の退職金制度です！

- 国が掛金の一部を助成
- 外部積立型だから管理が簡単
- 掛金は全額非課税
- パートタイマー用の掛金もご用意

詳しくはホームページをご覧ください

中退共

検索



(独)勤労者退職金共済機構

〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1

中小企業退職金共済事業本部 TEL.03-6907-1234

中小企業の収益力改善・事業再生・再チャレンジを支援します

□収益力改善により財務的安定を図りたい

□自社の課題・問題点を客観的に把握したい

□経営再建に向けて問題点に対するアドバイスがほしい

□事業を継続しつつ金融支援を得て立て直しを図りたい

□経営環境の変化に対応したビジネスモデルを構築したい

□収益力改善に向けた具体的な行動計画を策定したい

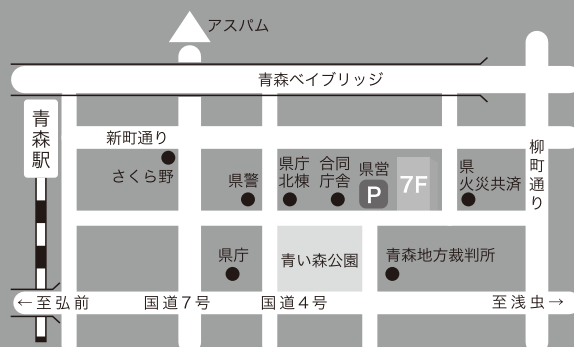
□経営状況が悪く、廃業も検討しているが、どうしたらいいかわからない

公益財団法人21あomorい産業総合支援センター 青森県中小企業活性化協議会

〒030-0801 青森市新町二丁目4番1号 青森県共同ビル7階
<https://www.21aomori.or.jp/saisei>

TEL : 017-723-1021

FAX : 017-773-5236



※お近くの有料駐車場等をご利用下さい。



～「お客さんと直接触れ合うことのメリット」～

和歌山県の梅の生産地では毎年6月6日を「梅の日」と定めて、さまざまなイベントが催されています。例えば、全国有数の梅の産地であるみなべ町では、この日の学校給食は梅干しを使ったおにぎりが出されています。

この日、梅干しなど梅加工品の製造販売会社が企画した、みなべ町の体験ツアーに参加してきました。梅の実が完熟して、ちょうど収穫期を迎えた畑で収穫体験をしたり、参加者自らが選んだ梅干しでつくったおにぎり弁当を畑に持ち込んで食べたり、冷凍した青梅と氷砂糖で「梅シロップ」づくりに挑戦したりと、盛りだくさんの内容でした。

参加者たちは、車で1時間半ほど離れた大阪市や神戸市などに住み、普段からこの会社の通信販売を定期的に利用しているかなり熱心なファンが中心でした。

梅干しおにぎりをつくる体験では、異なる味わいの梅干しが数種類用意され、普段自分が愛用しているものとは違う種類を試食する機会にもなっていました。また、用意された弁当のおかずは、梅酢を使った揚げやアジの南蛮漬けなど、梅をうまく活用した料理の紹介になっています。参加者は梅干しの製造工程や、梅の加工食品である梅エキスの製造現場を見学しながら、梅に関する知識を増やしていました。また、体験終了後に、参加者それぞれが興味を持った商品を、ショップでたくさん購入していたのが印象的でした。

その場所へ足を運ばなければ得られない体験に、参加者は何を求めているのでしょうか。つくり方の現場を知ること、自分が普段購入している商品の品質を確かめることはもちろん、そこでしか買えない商品や、生産地ならではの価格も期待しているでしょう。また、つくり手と直接触れ合うことで、商品の売買を超えた信頼関係が生ま

れることもあるでしょう。

生産者側から見れば、普段接することが少ない最終消費者のニーズや生活スタイル、価値観などを知る貴重な機会です。マーケティングの面だけでなく、お客さんと直接触れ合うことで社員のモチベーションや、接客マナーなどが向上するといった、人事教育面の効果にも意味があります。また、ゲストを迎えるに当たって、工場や製造現場をきれいに掃除したり、整頓したりという、生産や運用面での良い結果も期待できます。

一方で、多面的なメリットがあるが故に、あまり欲張り過ぎると、逆にお客さんが求めるものに正対しない内容を盛り込んでしまう恐れもあります。また、内容を充実させたり、準備に手間をかけ過ぎたりすることはコスト要因となり、それなりの参加費を設定しても、かけた時間の割に採算が合わなくなるということもよくあるそうです。

事業者の体験プログラムを数多くプロデュースしている「につば てならい堂」店主の中村真一郎さんによれば、こうした体験プログラムは、利益目的なのか、顧客との絆づくりなどマーケティング目的なのかをまず明確にすることが重要だということです。その上で、自分たちの価値を最も感じてもらうために、どこを体験として提供するかが鍵だそうです。

地域経済アナリスト／コンサルタント 渡辺 和博／わたなべ・かずひろ

合同会社ヒナニモ代表。元日経BP総合研究所上席研究員。筑波大学大学院理工学研究科修士課程修了後、日本経済新聞社入社。IT分野、経営分野、コンシューマ分野の専門誌の編集を担当。日経BP総合研究所上席研究員として全国の自治体・商工会議所などでコンサルティング、講演を実施。消費者起点をテーマにヒット商品育成を支援。2025年4月から現職。著書に『地方発ヒットを生む 逆算発想のものづくり』（日経BP社）。NHKラジオ「マイ!あさ」マイ!Bizコーナーでも地域の事業者の取り組みを定期的に紹介している。



もっと自分らしく Refresh! 働き方 休み方

年休 つなげて 夏休み

年次有給休暇を上手に活用し 働き方・休み方を見直しましょう

- 「年次有給休暇の計画的付与制度」を導入しましょう。
- 年次有給休暇付与計画表による個人別付与方式を活用すれば休暇の分散化にもつながります。

厚生労働省 | 都道府県労働局 | 労働基準監督署

働き方・休み方改善ポータルサイト <https://work-holiday.mhlw.go.jp/>

年次有給休暇取得促進特設サイト



人の理解を超えてなお感動や畏敬の念を呼び起こす、深い不思議な現象を神秘というのでしょうか。



書道家
金澤 翔子

5歳のときに書家である母・泰子に師事し書を始めた。世界的に活躍する日本を代表する書家の一人。ダウン症の書家としても広く知られており、世界各地で個展や公演を開催している。

むつ来さまい館通信

【お問い合わせ】むつ来さまい館 TEL 0175-33-8191

■ 夏休み体験館 開催中

夏休みに合わせて、今年もいろいろな体験メニューをそろえて開催中です。

金魚ねぶたづくりや、夏モチーフの工作などを通して、ご家族で夏休みの思い出づくりに参加してみたいかがでしょうか。

開催期間及び時間／8月23日（日）まで
10:00～14:00

会 場／むつ来さまい館

体験料及び体験日程については、メニューによって異なります。

詳しくは、来さまい館HPをご覧ください。



■ フリーマーケット

不用品の整理やハンドメイド品の販売など、フリマを活用してみませんか。

★むつ市環境政策課 出張ゴミ相談ブース有。

★むつおもちゃ病院の定期開院も同日開催。

（むつ来さまい館内にて9:00～11:00）

開催日／8月23日（日）9:00～14:00

会 場／むつ市イベント広場

出店申し込み／開催日の前日まで受付します。
電話申し込み可。

出店料／1区画（2m×3m）\1,000

■ ハロウィンイベントボランティア募集

むつ来さまい館では、ハロウィンイベントをお手伝いしていただける高校生、一般ボランティアを募集しています。仮装をして、こどもたちと一緒にハロウィンを楽しみませんか。



開催日：10月11日（日）

会 場：むつ来さまい館・イベント広場

内 容：ゲーム、アトラクションの補助など。

連絡先：お名前、連絡先を明記の上、
むつ来さまい館までご連絡ください。
（学生の方は学校名と学年）

mail：mutsukasamaikan@cap.ocn.ne.jp

経営に役立つ
WEBセミナー
700タイトル
無料配信中！

会員専用のIDとパスワードを入力してログイン。
*ID：k3374 *パスワード：2281

むつ商工会議所のホームページから無料で受講できます。
<https://www.esod-neo.com/intro/ci/mutsu.html>

お問い合わせ：むつ商工会議所 経営支援課 TEL 0175-22-2283

 **献血の
お知らせ**

400ml献血にご協力ください！

日 時 9月11日（金）
受付場所 むつ商工会議所（むつまちなかオフィス）
受付時間 13：30～14：30

 **青森県火災共済協同組合**

幅広い補償でしっかりサポート！
火災共済

風災 地震 雪災 水災

お問い合わせは
公式LINE から！

お見積り 事故受付



【お申込み・お問い合わせ】むつ商工会議所企画・振興課 TEL：0175-22-2282（菊池）

8月

暮らしと電気安全

8月は「電気使用安全月間」です。

夏は肌の露出が多くなり汗もかくことから、電気が流れやすくなります。

また、暑さにより注意力が散漫になりがちのため、感電事故が多くなる傾向にあります。

そこで、経済産業省では、毎年8月を「電気使用安全月間」と定め、関係団体の協力のもと電気に関する安全運動を展開し、広く電気事故防止を呼び掛けています。電気安全に心がけましょう。



あんぜん、きづく、あんしん
東北電気保安協会
むつ事業所
TEL 0175-22-4698



青森県
事業承継・引継ぎ支援センター

会社の未来 考えてみませんか？

事業をバトンタッチしたくても、不安なまま踏み出せないという経営者の皆様、ひとりで悩まずに

青森県事業承継・引継ぎ支援センター
までご連絡ください。

事業承継には早めの準備が重要です。

○ 親族内承継 ○ 従業員承継

○ 第三者承継 (M&Aマッチング)

など事業承継に関するすべてのお悩みにワンストップでご相談に応じています。

■お問合せ先■

青森県事業承継・引継ぎ支援センター
青森市新町二丁目4-1 TEL 017-723-1040

相談無料 & 秘密厳守

LOOK ルック会員さん

No.308 (株)タスカル



「共生・共働・共創」の理念のもとに令和8年4月に開所しました。地域の方との関わりを大切に、障がいのあるご利用者様ひとりひとりが安心して働けるサポートをしています。



STASUKAL_SHIMOKITA

下北かるたパッケージ
1袋200円



+KALでは事業所内に主に珈琲の加工をおこなっています。生豆を一粒一粒丁寧に選別し、焙煎後も更に選別をすることで、香り豊かな美味しい珈琲を地域の皆様にご提供できるように日々努めています。

また草刈りやお墓の管理、代行サービス等の作業をしています。詳しくは同封のチラシをご覧ください。

住所:むつ市金曲三丁目4-17
営業時間:9:00~17:00
定休日:土日祝日
電話:0175-33-0028
FAX:0175-33-0029



各種相談目のお知らせ (8月)

問合せ・申込み むつ商工会議所 経営支援課 (TEL 22-2283)

日本政策金融公庫青森支店

■国民生活事業「定例相談」

○日 時 8月6日 (木) 9:00 ~ 12:00
○場 所 相談室

TEL 017-723-2331 ※予約制となっております。

■中小企業事業

*電話対応とさせていただきます。

TEL 017-734-2511

青森県事業承継・引継ぎ支援センター個別相談会

○日 時 8月6日 (木) 13:30 ~ 16:00
○場 所 相談室
○相談員 青森県事業承継・引継ぎ支援センター相談員
TEL 017-723-1040

※相談日の1週間前までにお申し込みください。

日本政策公庫国民生活事業金利情報

令和8年7月1日現在

普通貸付

年 3.50 ~ 5.20 %
(担保提供)

(基準利率/有担保で返済期間5年以内の場合)
*保証人や担保の有無、返済期間等で利率は変動します。

マル経貸付

年 2.60 %

無担保
無保証人

国の教育ローン

年 4.05 %

*ひとり親家庭(母子/父子家庭)、交通遺児家庭等の場合、金利優遇あり。